

## 採用予定者の入隊意欲を振起

自衛隊函館地方協力本部（本部長 大石 徹郎 1等空佐）は、平成29年11月25日（土）第28普通科連隊及び函館駐屯地業務隊の支援を受け、採用予定者に対する部外広報を実施した。

当日は、今年度初めての積雪の中ではあったが、採用予定者34名及びご家族等4名に対し、函館駐屯地配備中の航空自衛隊装備品見学、装甲車試乗、体験喫食、着隊から前期教育の概要説明、営内居室の見学及び若年隊員との懇談等を実施した。特に今回は実任務で展開している航空自衛隊PAC3を立入制限区域の外から見学し、高射部隊で指揮を執った経験のある本部長が自ら説明を実施して理解を図ることができた。

また、体験喫食では自分でご飯の量を調整できることに感動し、若者らしく山盛りのご飯を満足気に喫食していた。営内居室の見学や若年隊員との懇談では、「外出」「給料」「職種・勤務地」「連帯責任はあるのか？」等の質問が多く見られ、先輩隊員が一所懸命に回答する中、第28普通科連隊第2中隊の渋谷士長は「時には苦しいことや体力的に厳しい時もあるが、班長さんが必ず良い方に導いてくれ、やって良かったと思えるようになる！」と団結・規律・士気が感じられる瞬間を熱く語る等、採用予定者等の不安を軽減し、入隊意欲を振起することができた。



「本部長による空自説明」



「乗車前に記念撮影」



「生活環境に興味津々」



「若年隊員の質問に対する熱い回答」